

# 日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会

vol.53  
2021.11.01

## 若手研究者コラムリレー

### 醍醐 笑部 (だいご えべ)



#### プロフィール

筑波大学体育系 助教

日本体育・スポーツ・健康学会の専門領域: 経営管理

早稲田大学 スポーツ科学研究科 修士・博士課程修了

オーストラリア グリフィス大学 研究員(2016.9-2017.12)

早稲田大学 スポーツ科学学術院 助教(2018.04-2020.02)

筑波大学 体育系/Tsukuba International Academy for Sport Studies (TIAS) 助教 (2020.03-現職)

E-mail: daigo.ebe.ga@u.tsukubai.ac.jp



筑波大学体育・スポーツ経営学  
研究室 in 2020  
(先生方と院生とうちの子たち)



AUS&NZ スポーツマネジメント学会  
2019年12月  
(また早くみんなに会いたい!)

#### わたしの研究

##### スポーツ×チャリティの最大値 を探し求める。

私の研究テーマが何かと問われれば、すこし間をおいて「いまはチャリティスポーツイベントの研究をしています」と答えます。「いまは」と付けてしまう理由は、自らがこの分野の研究者だと、自信を持って言えるフィールドがないからです。

それでも「チャリティスポーツ」の研究を本当に楽しんでいます。もともと体育が大の苦手、得意なスポーツも無いような人間なのでスポーツという装置を使って資金調達をしたり、人の交流を生み出したり、目に見える形で社会に貢献できるチャリティは性に合っている気がします。

また、チャリティの研究をしていると様々な社会課題の現実を直視させられることがあります。難民支援に関するイベントでは、準備をする会議室の端にポロポロになったスーツケースがいくつも積んであります。どんなにも辛い思いをして、日本に来た人がいるのだらうと考えると涙が出ます。ヘアドネーションでは、髪の毛の寄付があっても加工する資金が足りず、善意が必ずしも形にならない現実をもどかしく感じます。

こうした大小さまざまな心の痛みが研究の動機につながっています。スポーツが大好きだったら、もしかするとこうした場面は避けて通ったかもしれません。どこまでスポーツが人の優しさに寄り添えるのか、これからも考えていきたいと思えます。

#### わたしの渾身の論文

Sport Management Reviewに掲載されました。我々の分野ではトップティアジャーナルのひとつなので本当に嬉しかったです。

Ebbe Daigo & Kevin Filo (2021). Exploring the value sponsors co-create at a charity sport event: a multiple stakeholder perspective of sport value. Sport Management Review, 25, in press.



#### (なんでも帳)

##### コロナ禍での授業 ~みんなどうしてますか?~

###### ① オンラインで大丈夫度 100%

学部2年生(日本人学生12名程度)の英語の授業。マスクをしてしまうと英語が聞き取りにくい、話しにくいとオンラインで実施しています。画面ではみんなの顔(口元)がはっきりと見えるのでとてもやりやすい。英語のディスカッションでは、誰かの発言を遮って議論するほど白熱することはないので、オンラインでも問題なく発言の機会を作ることができています。

###### ② オンラインで大丈夫度 70%

学部2年生の体育・スポーツ経営学(講義)。これまで250人を2人の教員のクラスに分けて講義をしていたそうです。しかし着任直後にコロナでオンラインに変更となりました。わたしは新任、もう一人の先生は大ベテランという状況だったので、オンラインにしたことで公平な授業を提供できました。しかし、学生からの不満が常にあり、悩みのタネ。

###### ③ オンラインで大丈夫度 20%

もっとも対面でやりたい、と思っているのはゼミ。筑波大学TIASスポーツマネジメントゼミでは、昨年度から在籍している1名がいまも入国できていません。そのためゼミはずっとオンラインです。



#### 日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育・スポーツ・健康学会若手の会が発足しました! → メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPa5fY3kcB5q2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

[taikugakkaiwakate@gmail.com](mailto:taikugakkaiwakate@gmail.com)

